

令和2年度小松高等学校 重点努力目標並びにマニフェスト

1 本年度重点努力目標

「学びをつなぐ 思考力、問題発見・解決能力の育成」

—伝統を継承し、地域と共に歩む—

2 本年度重点指導項目（マニフェスト）

(1) 豊かな心・温かい人間関係の育成 『篤敬』

- ア 挨拶の励行と適切な言葉遣い（「語の日」による啓発活動）
- イ 自ら積極的に取り組む清掃活動
- ウ 互いに認め、支え合う仲間づくり
- エ 積極的な多世代交流及びボランティア活動の推進（年5回以上）

(2) 確かな学力の定着・向上と進路実現 『勉学』

- ア 分かる授業で学力向上
- イ 家庭学習の充実（家庭学習時間2時間以上）
- ウ 個に応じたキャリア教育の充実
（各種検定の1級合格者延べ数50人以上）
（国公立・松山大の合格者（各々10人以上）含め、進学満足度100%）
（企業・事業所開拓等で、就職満足度100%）
- エ 地域課題を解決する多様な力の育成

(3) 社会性・たくましく生き抜く力の養成 『鍛練』

- ア 部活動の充実
（県総合体育大会参加者100人以上、県総合文化祭等参加者20人以上）
- イ 5分前行動の励行と年間出席率の維持
（遅刻ゼロの日70日以上、出席率98%以上）
- ウ ルール厳守とマナー向上による交通事故ゼロ
- エ 生徒主体の生徒会活動・家庭クラブ活動や地域貢献活動の活性化及び地域との連携による協働性の育成